



DAISUÉ

ログミーFinance×コエキク 個人投資家向けIRセミナー

大末建設株式会社

2026年1月17日

(証券コード：1814)

1.会社紹介

2.業績推移

3.トピックス

1.会社紹介

2.業績推移

3.トピックス

会社概要

■ 社名	大末建設株式会社
■ 英文社名	DAISUE CONSTRUCTION CO.,LTD.
■ 本社	大阪府中央区久太郎町二丁目5番28号
■ 設立	1947年3月20日
■ 資本金	43億円
■ 従業員数	連結683名（2025年9月）
■ 上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
■ 事業所	全国6拠点 大阪、東京、名古屋、仙台、高松、福岡
■ グループ会社	大末テクノサービス株式会社 やすらぎ株式会社 株式会社神島組 川西土木株式会社

本社・大阪本店



東京本店



ホームページはこちら⇒



沿革

1937年

創業者**山本末男**が
現在の松原市に
山本工務店を創業

1967年

大阪、東京証券取
引所**第1部**に上場

1947年

株式会社**大末組**を
設立

1970年

社名を大末組から
大末建設株式会社に変更

2018年

ミサワホーム株式会社
と資本業務提携契約
を締結

2024年

中長期経営計画
「Road to100th anniversary」
～飛躍への挑戦～スタート

2022年

東京証券取引所
プライム市場へ移行

2026年

創業**89年**

事業内容（マンション）

総合建設業として業界トップクラスの施工実績を持つマンションに加え、オフィス、ホテル、物流倉庫など多彩な建築物を幅広く手掛ける他、既存建物の増築やリノベーションなどを請け負うリニューアル事業を展開しております



マンション

分譲・賃貸マンション、高齢者住宅、社員寮など

3大都市圏を中心に全国で多数の分譲マンションを建設しており、業界トップクラスの施工実績があります。豊富な実績により培われたノウハウとお客様からの高い信頼が当社の強みです。都市型のコンパクトマンションから複数棟にわたる大型マンションまで、お客様のご要望にお応えし幅広く物件を手掛けております。

※プレミスト梅田/2020年3月

実績紹介（マンション）

リーザス南千里/2007年1月



大阪府営苅田住宅/2009年11月



アトラスシティ千歳烏山グランスイート 杜ノ棟・風ノ棟/2025年7月



グランドメゾン北堀江レジデンス
/2025年1月



Brillia練馬春日町/2023年2月

事業内容（オフィス、ホテル、物流倉庫など）



物流倉庫

オフィス、ホテル、物流倉庫、工場、医療・福祉施設、 冠婚葬祭、文化・教育施設など

オフィス、ホテル、物流倉庫、工場、医療・福祉施設、商業施設、教育施設など、ジャンルを問わず数多くの建物を手掛けております。近年は冷凍冷蔵倉庫の需要も拡大しており、受注獲得に注力しております。

実績紹介（オフィス、ホテル、物流倉庫など）

大阪・関西万博 チェコナショナルパビリオン
/2025年3月



新宿エルタワー /1986年6月



堺保健センター・市役所立体駐車場
/2021年9月



HILLTOP THE SQUARE /2024年4月



スズラン百貨店 高崎店 /2024年4月



PMO秋葉原III /2024年8月

実績紹介（オフィス、ホテル、物流倉庫など）

レフ関空泉佐野byベッセルホテルズ
/2022年12月



海の森水上競技場/2019年6月



日本生命浜松町クレアタワー
/2018年9月



三菱UFJ銀行大阪ビル/2018年5月



T-LOGI鶴ヶ島/2024年6月



オーケー海神南店/2023年5月

事業内容（リニューアル）

Before（専門学校）



After（賃貸マンション）



リニューアル

既存建物の建物診断、補修、耐震改修、増築、リノベーションなど

建物の調査・診断から、修繕、耐震改修、増築に至るまで、お客様のあらゆるご要望にお応えしております。

リノベーションやコンバージョンなど、比較的大規模で難易度の高いリニューアル工事にも対応しております。

建物の再生や長寿命化を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しております。

実績紹介（リニューアル）

調布病院改修/2020年12月



シャトレ信濃町/2022年5月



山陰・はわい温泉望湖楼/2019年8月



阪南市立学校給食センター
/2025年1月



THE skM TOKYO HOTEL&DINING
/2022年11月

1.会社紹介

2.業績推移

3.トピックス

業績ハイライト 受注高、売上高、営業利益

受注高、売上高は順調に増加

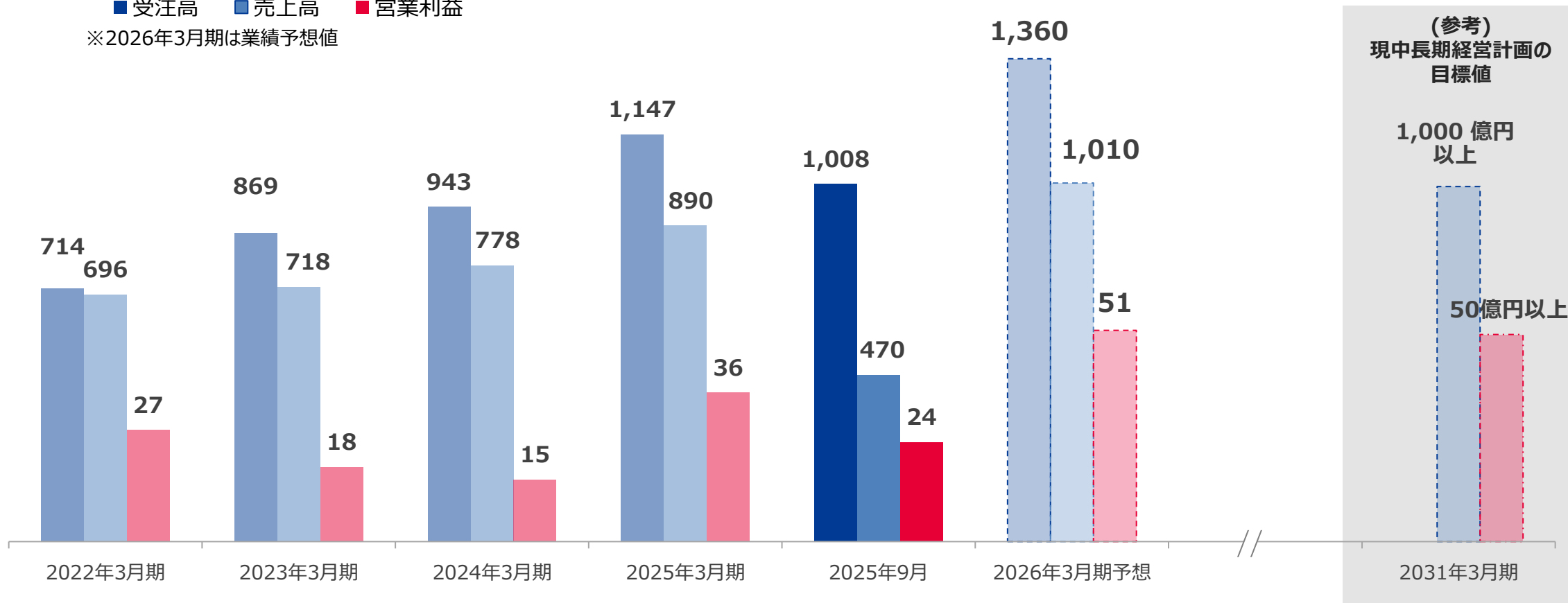
2026年3月期は受注高1,360億円、売上高1,010億円、営業利益51億円を予想

受注高、売上高、営業利益の推移（2022年3月期～2026年3月期予想）

（金額単位：億円）

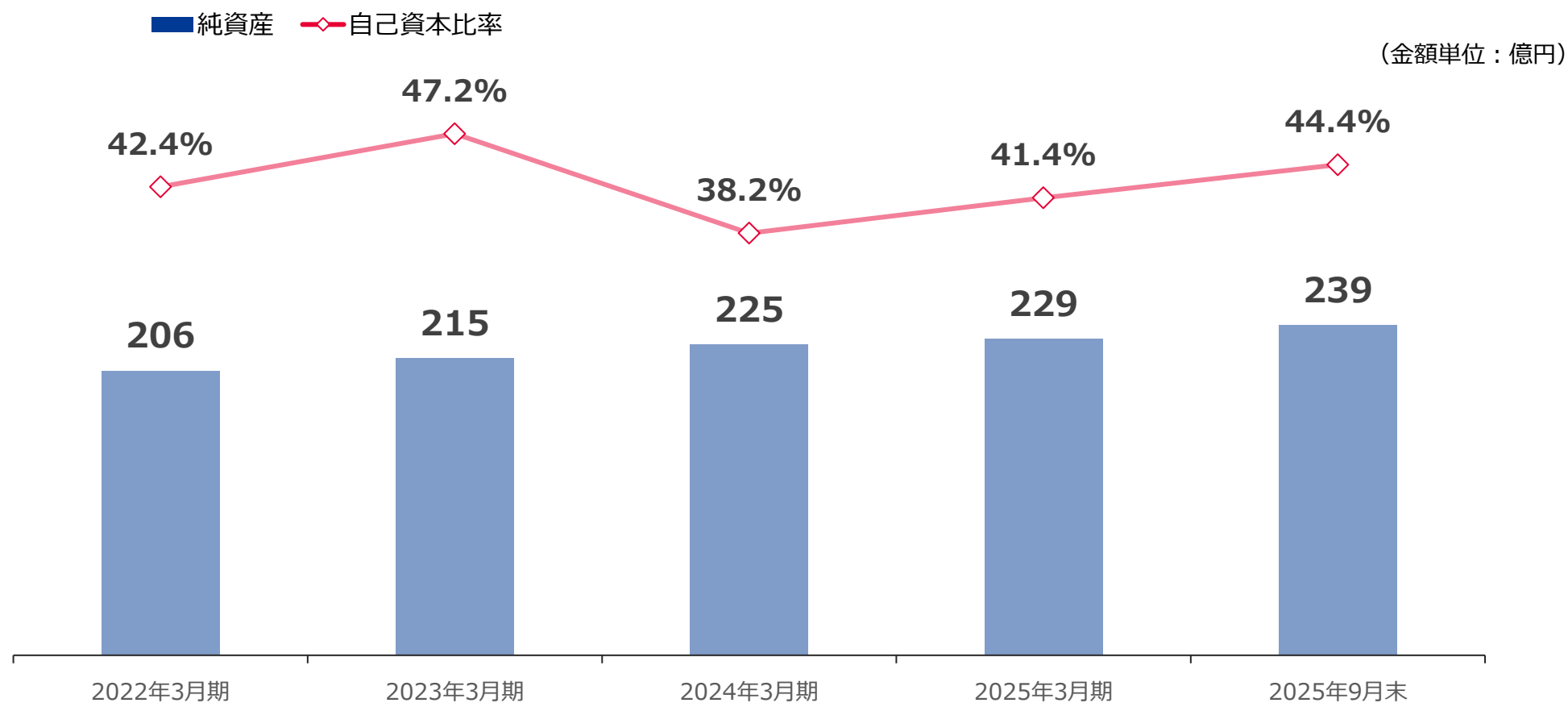
■ 受注高 ■ 売上高 ■ 営業利益

※2026年3月期は業績予想値



積極的な株主還元を実施しながら、自己資本比率は一定水準を維持

純資産と自己資本比率の推移（2022年3月期～2025年9月）



総還元性向50%以上の維持に加え、新たにDOE4.0%以上を指標に加えることで、積極的かつ安定的な株主還元を推進

従来の還元方針

配当性向50%以上
(23/3期から)

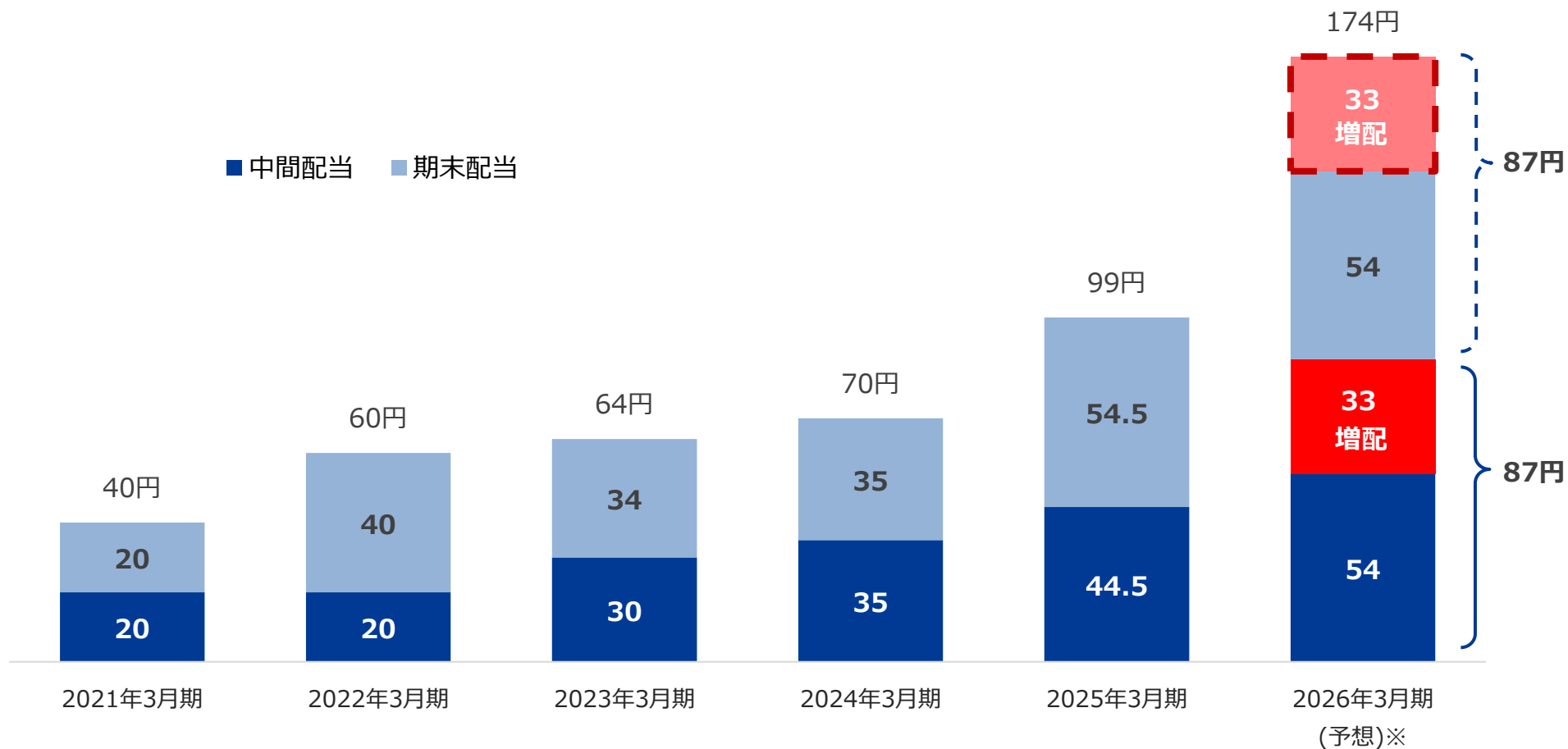
中長期経営計画における還元方針

総還元性向 **50%以上**
かつ
DOE **4.0%以上**

- 総還元性向は、当分50%以上の積極還元を維持
 - 将来の事業環境や業績に想定外の変化が生じた場合には、方針の見直しを実施する予定
- 安定的な利益還元を目的に、DOE4.0%以上を追加
 - 仮に想定よりも利益が低水準の場合にも、株主のみなさまに安定的な還元を実行できる仕組みとすべくDOEを新たな指標として採用

株主還元②

2026年3月期は年間**174円**の配当を予定（期初予想から66円増）
（中間配当87円を支払い済み）



※ 2025年10月24日開示「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて期初予想を修正

中長期経営計画公表以降、株価は上昇基調 2025年10月の業績予想、配当修正公表後は3,000円台後半で推移

当社の株価と出来高の推移（2020年1月～2025年12月）



1.会社紹介

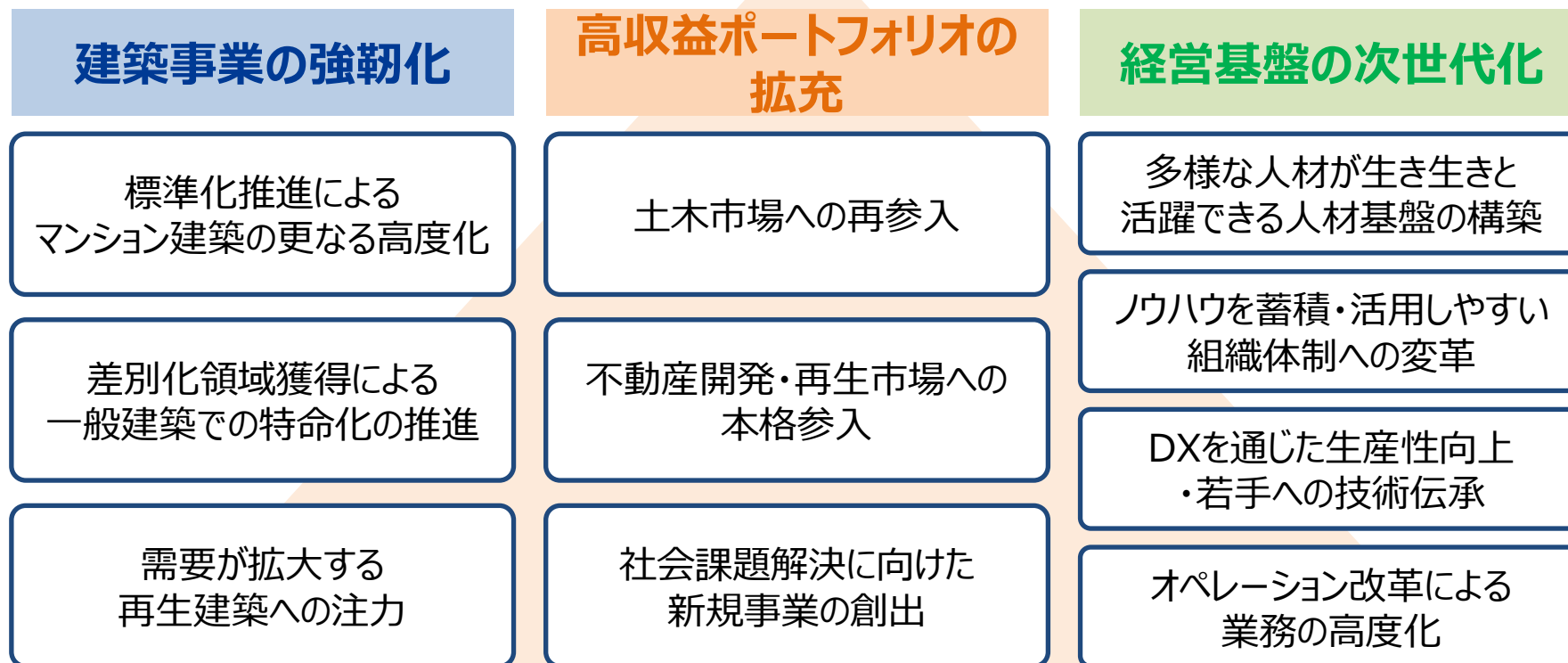
2.業績推移

3.トピックス

中長期経営計画（2024年度～2030年度）の概要

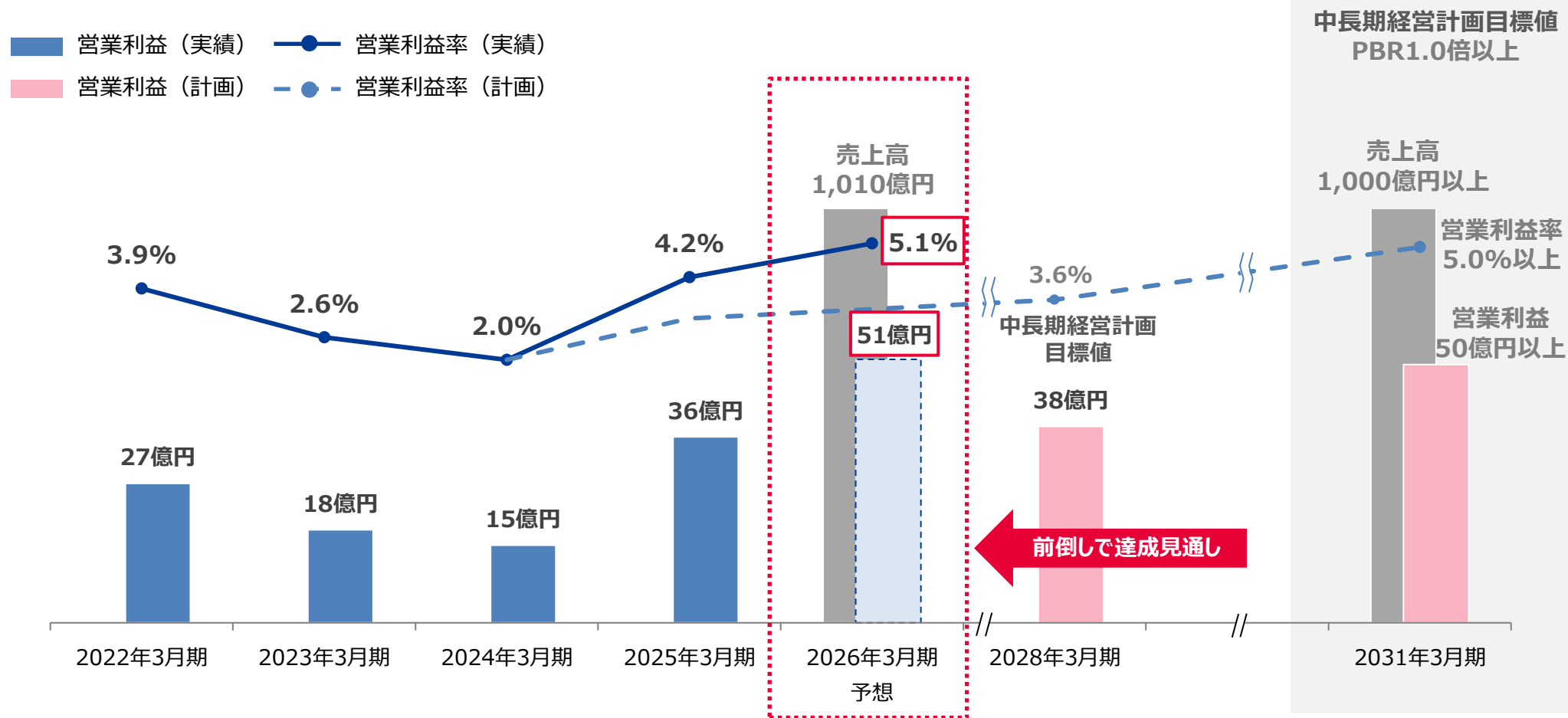
“Road to 100th Anniversary ～飛躍への挑戦～”

3つの挑戦による抜本的変革を通じて、創業100周年に向けて、
プライム上場企業として飛躍的な成長を実現します



中長期経営計画の進捗

中長期経営計画で2031年3月期の目標としていた連結売上高1,000億円以上、営業利益50億円以上（営業利益率5.0%以上）は2026年3月期に前倒して達成する見通し（2025年12月末のPBRは1.6倍程度）
現在の環境を踏まえて、中長期経営計画の利益目標を見直し中



サステナビリティ課題への取り組み方針

中長期経営計画でマテリアリティ（重要課題）を設定

現在、18項目のKPIを設定し、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組む中

	マテリアリティ	主な取組	関連するSDGs
環境	気候変動に対する取組	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの排出抑制 ZEB／ZEH／木造建築の推進 	  
	環境に配慮した事業活動	<ul style="list-style-type: none"> 建築副産物の削減 建設リサイクルの推進 	
社会	住み続けられるまちづくりへの貢献	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の安定的・継続的な提供 時間外労働時間の削減 作業所閉所の推進 男性育休推進 従業員満足度の向上 	  
	ワークライフバランス推進	<ul style="list-style-type: none"> 有資格者数の増加 労働災害の抑制 女性管理職の増加 女性従業員の増加 経験者（中途採用者）の増加 	
	人材育成の強化	<ul style="list-style-type: none"> 建設キャリアアップシステムの導入推進 	
	労働安全衛生の確保	<ul style="list-style-type: none"> 資本コストを意識した経営の実現 サステナビリティ関連開示の充実 コンプライアンス意識の向上 	
ガバナンス	ダイバーシティの推進		  
	パートナーシップの推進		
ガバナンス	ガバナンスの強化		 
	コンプライアンス徹底		

大阪・関西万博の取り組み

2025年大阪・関西万博に、チェコ・ナショナルパビリオンの建設業者として参画
万博のチェコ政府代表事務局と戦略的パートナーシップ契約を締結し、万博終了後も建材利用などのビジネス展開を検討



当社の特設サイト



パートナーシップ契約締結



イベントの様子

FPTソフトウェアジャパンとの取り組み

FPTソフトウェアジャパンとグローバルパートナーシップ契約を締結しています



当社のDXシステムを共同開発したFPTソフトウェアジャパンと、建設業のDX化推進に向けたグローバルパートナーシップ契約を締結しています。DXシステムの継続的な改善・価値向上を図るほか、展示会に共同出展するなど、双方が協力して建設業界の変革を加速させてまいります。



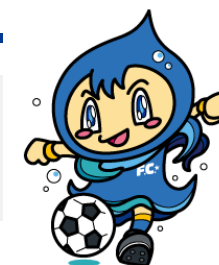
共同出展の様子（2025年12月 建設DX展）



DX認定

大末建設は経済産業省からDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に認定されています。

J3に所属するプロサッカーチーム『FC大阪』を応援しています



FC大阪マスコットキャラクター
えふしくん

FC大阪と協業し、地域活性化、地域社会の課題解決に向け取り組んでいます



冠試合やサッカー教室の開催など
イベントを通じて交流

2025公式ユニフォーム



FC大阪

- ✓ 東大阪市をホームタウンとし、2023シーズンにJ3昇格
- ✓ 東大阪市花園ラグビー場をホームスタジアムとしている

安心と喜びあふれる空間を創造する会社



本資料に関するお問い合わせ先

大末建設株式会社 広報部

TEL : 06-6121-7214

E-mail : dai-info@daisue.co.jp

本資料に記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、
将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。